

I. 活動成果及び今後の課題

(注) 各項目の記述には必要な分量のスペースを使ってください。

(1) 活動成果

- ・ 全日本期間中、トレーニング、コンディショニングケアの小林氏を帯同した事により、シングルス、ダブルスの連戦をこなす事ができた。
- ・ 宿泊も会場の近くにして移動の体の負担を軽減できた。
- ・ 今回の助成金が、私の活動には大変手助けにたり、力を発揮する事が出来た。感謝致します。ありがとうございました。

(2) 今後の課題

- ・ 骨折から1年経過し、試合数をこなせる体に戻りつつある。トレーニングを継続していき、又、身体のケアを大会期間でもできるようにしていきたい。
- ・ テニスのコーチが不在の為、ツアーを回れるコーチを帯同させられるように活動費を増やせる様に今後も結果を出せる頑張りを続けていく。
- ・ ご恩返しできるように東京オリンピックまでコンディショニング、技術面でも更に上を目指していく。

活動ポートフォリオ貼付欄（画像印刷可）

過去の活動の様子を記録した画像・写真等がある場合は、このスペースに貼付してください。

※スペースが足りない場合は、別途添付してください。

お送りいただいた写真等は原則として返却いたしませんのでご注意ください。

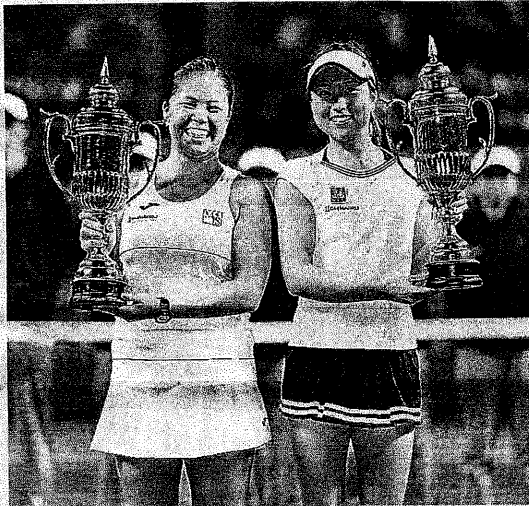
今西・大前組が初優勝

女子複



テニス
三菱全日本選手権

最終日は30日、東京・有明コロシアムで決勝が行われ、男子シングルの



女子ダブルスで優勝した今西(右)、大前組
|| 有明コロシアム

ルスは18歳6カ月の綿貫陽介(クローバルプロT.A.)が前回覇者の内山靖崇(北日本物産)を6-2、6-4で破

り初優勝した。この種目では1989年に17歳9カ月の谷沢英彦に次ぐ2番目の年少優勝。10代の王者も91回目の大会で2人目。プロ1年目の綿貫陽介は、ジュニアの全米オープンでベスト4、全豪では8強入りしたホ

<p>▽男子シングルス決勝</p> <p>綿貫陽介 (6-2) 内山靖崇 (北日本物産)</p>	<p>▽同ダブルス決勝</p> <p>綿貫裕二 (橋本総業) 宮裕一 (橋本総業) (6-4) 大前綾希子 (島津製作所) 今西美晴 (島津製作所) (7-5)</p>
<p>▽女子ダブルス決勝</p> <p>今西美晴 (島津製作所) 大前綾希子 (島津製作所) (6-1, 6-2) 尾克巳 (エキスパー) パーシズオカ (6-4)</p>	<p>▽混合ダブルス決勝</p> <p>近藤 (エキスパー) 橋本総業 (6-1, 6-2) 久見 (橋本総業)</p>

大前初V 今西は準優勝



テニス
三菱全日本選手権

第8日は29日、東京・有明テニスの森公園で行われ、女子シングルの決勝は第3シードの大前綾希子||は3年前に続く2度目

京都市右京区出身||が第12シードの今西美晴||京都外大西高出||ともに島津製作所

の準優勝。男子シングルス準決勝は、昨年優勝の内山靖崇(北日本物産)が関口周一(REC)を6-3、7-5で下した。積極さが流れ呼ぶ



女子シングルスで優勝し、対戦した今西美晴(左)と健闘をたたえ合う大前綾希子||有明テニスの森公園

逆転。「劣勢になってから積極的に攻められた」と、重さを感じさせるストロークで強引に流れを引き寄せた。今西は同じ京都府出身で同学年。「全日本の決勝で当てるだけでうれしかった」と試合後はネットを挟んで固く抱擁した。「これからも切磋琢磨(せつさたくま)して一緒に四大大会に出たい」とステップアップを誓った。